



台風・大雨での避難について

近年、町では豪雨等により大きな災害は起きていません。防災マップ（高潮浸水想定：下図）や過去の災害の経験から自宅周辺に危険があるかどうかを把握することが大切です。



●災害時の情報伝達

※広報たけとよ6月15日号参照

○同報無線での放送

同様の内容が戸別受信機、防災ラジオで放送されます

※☎72-1140で直前の放送内容を確認できます

○武豊町メールサービスで配信

○防災テレメータ情報サービスは、川やため池の水位、画像を1分更新で配信しています（下記QRコード参照）



●避難について

避難とは、避難所に行くことだけではありません。自宅周辺の特性をよく理解し、冷静に判断することが必要となります。

○屋外に出るのではなく、**垂直避難**（2階へ避難）等が有効な場合もあります

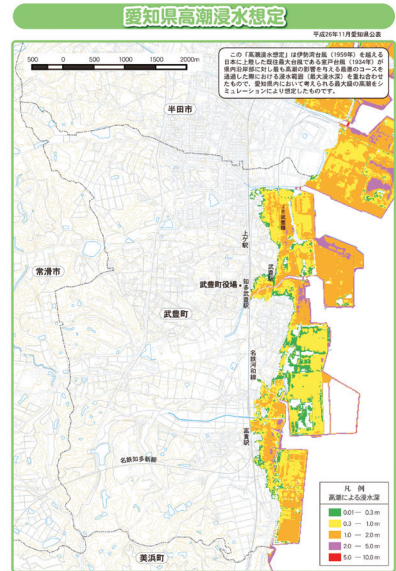
○低地での平屋で浸水する恐れがある場合や土砂災害の恐れがある場合は、**水平避難**（その場を離れ安全な場所に避難すること）が必要です

●避難所



役場開設（会議室）を基本としています。

貸与されるものは、毛布2枚です。飲料水、食料等は各自携行してください



●今年から避難情報の発令に加え、**警戒レベルの数字**を付けるようになりました

○警戒レベル3 高齢者等の避難に時間がかかる人は早めに避難

○警戒レベル4 避難勧告で全員避難（避難指示（緊急）は重ねて避難を催促する場合発令）

ーあなが記ー

秋分の日が近づき体感的に秋を感じる季節になりました。秋といえばよく「○○の秋」というフレーズを聞きます。皆様はどのような秋を想像しますか。私は、読書の秋です。この時期になるとよく本を読むようになります。本は作者によって、感情の表現や思考、展開が異なります。そのため、本の数だけ物語が広がっており、様々な価値観に触れられるところが面白いと感じます。読書に興味を持ちましたら、気になった本を手にとることから始めてみてはいかがでしょうか。

朗読CD・テープをご利用ください

目の不自由な人や、高齢者など、広報を読むことが困難な人へ、朗読ボランティア「かえるの声」によるCD・テープの録音・配達を行っています。ぜひご利用ください。

問合せ
武豊町社会福祉協議会
ボランティアセンター
☎ 73-3104



▲「かえるの声」による録音の様子

「広報たけとよ」は、
【雑誌】に分別して
ください。

